

分析機器部門講習会シリーズ

NGS のゲノム解析でできること！

要旨

表題のセミナーを下記のように開催いたします。ぜひご出席ください。

- 日 時 : 平成30年11月19日(月) 16:00~17:00
使用機器 : Agilent2100 バイオアナライザ
受講対象 : 利用者
講習内容 : 次世代シーケンスにおけるサンプルの品質確認の重要性
- 次世代シーケンス解析の基礎
- 次世代シーケンス解析のポイント
アジレント・テクノロジー(株) 診断・ゲノミクス部門 澤田裕子

近年、革新を続ける大量並列シーケンシング(次世代シーケンシング)技術開発により、がんや遺伝性疾患などのゲノム解析や臨床診断への応用が進みつつあります。この技術革新によって今まで未知だったものが明らかになることも少なくありません。今回のセミナーでは、最新の技術をご紹介します。先生方の革新の一助となれば幸いです。また、その検査系構築の工程においては、全ゲノムシーケンスやパネルシーケンス、ロングリードシーケンスなど様々なシーケンスのアプローチの選択だけでなく、サンプルとして用いる核酸の品質評価やデータ解析も含まれており、アジレント社が得意とする核酸の品質評価方法、さまざまなデータベースの重要性についても解説いたします。この度のセミナーでは、実際に次世代シーケンシング実験を実施する際に、使用するサンプルの選定から、目的に応じた実験デザイン、解析ワークフローまで、各工程について広くご紹介させていただきます。

- 場 所 : 医系研究棟3号館4階実習室
定 員 : 10名
申込期間 : 平成30年11月14日(水)まで
申込方法 : 電子メールで、subjectを「2018NGS」として、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、yitoh@med.nagoya-u.ac.jp宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当:伊藤(内線:2403, Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

※Webでも講習会情報を掲載しています (<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)